

ワールドビジネスサテライト
トレンドたまご ご担当者御中
(プレスリリース)

平成 20 年 10 月 17 日
欧文印刷株式会社

新発売！ 紙でできたホワイトボード「消せる紙(し)」

総合印刷会社の欧文印刷株式会社(社長:和田隆史、本社:東京都文京区、資本金:2億8,150万円)は、2008年10月11日、紙製のホワイトボード「消せる紙(し)」を発売しました。

概要:

消せる紙(し)は紙でできた、持ち運びに便利なホワイトボードです。紙の表面に特殊加工が施してあり、ホワイトボード用のマーカーがそのまま使えます。一般的な企業では、ホワイトボードは決まった場所にしか設置されていません。消せる紙(し)は、テープやピン、マグネットで手軽に壁面に固定できるので、ホワイトボードのない会議室やミーティングスペースでも使うことができます。

商品の特徴:

1. 市販されているホワイトボード用マーカーが使える。
2. 紙でできているため軽い。A1版(594mm×841mm)でも重さはわずか54g。
3. サイズは3種類。ノートやメモ帳代わりとしても使いやすいA4版のほか、A3版、A1版があります。なお、今後は黒や赤など、カラーバリエーションも増やしていく予定です。

価格(税込):

A 1 判(594×841ミリ)	2 枚セット	980 円
A 3 判(297×420ミリ)	8 枚セット	1,380 円
A 4 判(210×297ミリ)	8 枚セット	680 円

発売日:2008年10月11日

開発の経緯

欧文印刷は外国語を専門に扱う印刷会社として大正9年に事業をスタート。印刷を核とした事業を推し進めてきましたが、近年になり印刷需要の低迷が続いていることから、従来の受注をベースにした事業では発展は見込めないと判断、新しい印刷会社のありかたを模索してきました。その結果、「他の印刷会社がやらないことをやる印刷会社」を合言葉に、第1弾として2003年にWebでの名刺作成システムをスタート。2006年4月には第2弾として個人をターゲットにした「ブログ製本サービス」を開発、現在では大手ポータルサイトを含む10社と提携するに至っています。また、独自印刷技術の開発にも着手し、2006年12月には印刷工場のベテランオペレータが複数のニスを使った表面加工技術の開発に成功、「感性価値印刷」と呼び、触覚にも訴える印刷物として数多く採用されています。今回の「消せる紙(し)」はこの表面加工技術を応用したもので、当社のオフィス文具製品への進出第一号となる商品です。

メディア掲載実績

ITmedia 様 <http://www.itmedia.co.jp/> [REDACTED]

商品紹介 URL

<http://www.obun.co.jp/> [REDACTED]

お問い合わせ先:

欧文印刷株式会社 [REDACTED]

TEL:03-3817-5953 FAX:03-3818-5822

所在地:東京都文京区本郷1-17-2